



▲野口英世から
北里柴三郎へ宛てた手紙

黄熱病研究に命を捧げた野口英世、彼を支えた北里柴三郎の不思議な縁…

北里研究所創立100周年
北里大学創立50周年特別記念展

「野口英世と
北里柴三郎」展

入場
無料

2013年
5月10日(金)▶19日(日) 10:00~17:00

会場 横浜みなと博物館 B1 特別展示室

※5月13日(月)は休館 ※ご入館は16:30までとなります

【主催】学校法人 北里研究所／公益財団法人 野口英世記念会 【共催】横浜市長浜ホール
【後援】テルモ株式会社／(公財)横浜観光コンベンション・ビューロー／神奈川新聞社／北里大学同窓会／北里大学PPA／北里柴三郎記念会
【協力】野口英世細菌検査室保存会／帆船日本丸記念財団・JTBコーポレートセールス共同事業体
お問い合わせ◆学校法人北里研究所 北里柴三郎記念室 〒108-8641 東京都港区白金5-9-1 TEL 03-5791-6103 FAX 03-5791-6274 E-mail k-museum@kitasato-u.ac.jp

記念講演会 「横浜と北里柴三郎」
森 孝之 学校法人北里研究所 北里柴三郎記念室
医学博士。北里大学衛生学部卒業。(社)北里研究所ウィルス部を経て現職。北里大学にて一般教育科目「北里の世界」を担当

5月18日(土) 14:00~16:00
会場 日本丸訓練センター(横浜みなと博物館隣)

申込方法
往復はがきに住所、氏名、電話番号を明記して、「横浜と北里柴三郎」記念講演会係まで申し込んでください。定員120名。申込者多数の場合は抽選とさせていただきます。
応募先：〒221-0052 横浜市神奈川区栄町5-1YCS5F
相鉄エージェンシー内「横浜と北里柴三郎」記念講演会応募係
※ご応募いただいた個人情報は目的以外利用はいたしません。
締切り：5月7日(火)消印有効

TICAD V & アフリカ月間

アフリカ開発会議(TICAD)は、日本政府が国連、世界銀行等と共催するアフリカの開発をテーマとする国際会議です。これまで、1993年から5年に1度開催され、第5回目の今回は、前回に引き続き横浜で開催されます。横浜市では「アフリカをおもてなしする」・「アフリカを身近に感じる」・「アフリカとともに成長する」を掲げアフリカ月間として推進いたします。



アフリカ月間で盛り上がりを見せる横浜。そのアフリカで人々から尊敬されている野口英世と、野口を支えた北里柴三郎との不思議な縁に触れてみよう。

野口英世

1876年、福島県に生まれ、苦学しながら済生学舎で勉強し、医師の資格を得ました。開業医になるより細菌学の研究をめざし、伝染病研究所に入所、神奈川県長濱の検疫所に派遣され、ペスト患者を発見しました。1900年に思い切って渡米。しばらく不安定な暮らしが続きましたが、1904年、ロックフェラー医学研究所に地位を得て、研究に専念できるようになりました。その後、黄熱病の研究に着手しましたが、アフリカでの研究中に感染して死去しました。



北里柴三郎

1853年、現在の熊本県阿蘇郡小国町に生まれました。1886年からドイツに留学、ローベルト・コッホに師事し、破傷風菌の純粋培養法や破傷風菌抗毒素の発見など多くの業績を挙げました。帰国後は国立伝染病研究所所長に就任。しかし、政府の方針と自らの素志の食い違いに納得できず、私立北里研究所を設立しました。その後、慶應義塾大学医学部や日本医師会を創設するなど社会活動を精力的に行いつつ、日本の近代医学と衛生行政の発展に大きく貢献しました。



北里柴三郎は、伝染病研究所の所長の時、語学が堪能であった新任研究員の野口英世を高く評価し、外国から訪れる人の通訳としても登用しました。また米国への留学を急ぐ野口に長濱検疫所を紹介するなど、彼を常にバックアップしました。

長濱検疫所

1899年、伝染病研究所の研究助手だった22歳の野口英世が海港検疫医官補として勤務を開始。横浜に入港しようとしていた「亜米利加丸」の乗員から検疫所初ともなるペスト患者発見・隔離という成果をあげました。彼が検疫所に勤務したのは同年5月から9月までのわずか5ヶ月間でしたが、ここでの実績は後の躍進への第一歩だったと言えます。

北里研究所創立100周年・北里大学創立50周年記念事業

北里研究所は、1914年に北里柴三郎により、日本初の私立医学研究機関として設立されました。1962年には北里大学が創設され、教育・研究・医療活動を通して、社会に貢献しています。両法人は2008年に統合し、学校法人北里研究所・北里大学が誕生。「研究の成果は実際に役立たせるべき」という北里の美学の精神が継承され、今に至ります。2012年に北里大学が創立50周年を、2014年には北里研究所が創立100周年を迎えます。学校法人北里研究所では、これを契機に創立記念事業「Kitasato100×50プロジェクト 未来科学の創造～Pioneer the Next～」を推進し、生命科学分野のさらなる進展に寄与するためのさまざまな改革を行っています。

企画展 展示内容

※展示内容は変更する場合がございます

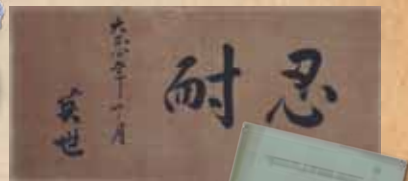


▲ロックフェラー医学研究所

内務省の辞令を受けた際▶
購入した懐中時計



▼北里柴三郎の書
「終始一貫」



▲野口英世の書

北里柴三郎へ▶
謹呈された
野口英世の論文



▲嫌気性菌培養装置(模型)



▲結核退治絵解

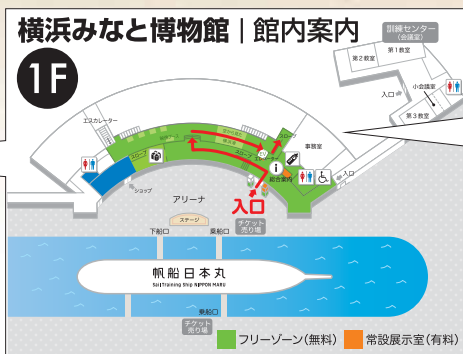
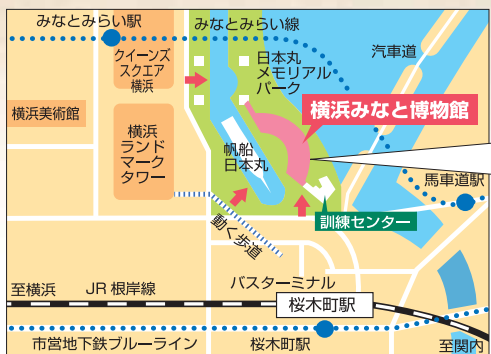


▲北里柴三郎愛用の顕微鏡



▲アフリカ・アクラの人々と野口英世

◆交通のご案内 JR根岸線・市営地下鉄線「桜木町」駅 / みなとみらい線「みなとみらい」駅 各駅から徒歩5分



会場：横浜みなと博物館 B1 特別展示室 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい2-1-1

お問い合わせ◆学校法人北里研究所 北里柴三郎記念室 〒108-8641 東京都港区白金5-9-1 TEL 03-5791-6103 FAX 03-5791-6274 E-mail k-museum@kitasato-u.ac.jp